

2021年（令和3年）度第3年次編入学試験における変更について

東京外国語大学

東京外国語大学は、2021年度入学（2020年実施）の第3年次編入学試験について、以下のとおり変更します。

1. 募集人数の変更について

	現行	変更後
言語文化学部	15人	10人
国際社会学部	15人	10人
国際日本学部	—	10人

2. 変更の内容について

(1) 言語文化学部について

①出願資格について

言語文化学部の第3年次編入学試験は、2020年秋に行います。

出願資格が「修業年限4年以上の大学において2年次以上を修了した者（見込みの者を含む）」に該当する志願者については、本学の第3年次に編入学する時点で62単位以上を修得済みであることを入学の要件として求めます。これに足りない場合には、入学手続き後であっても入学を取り消します。

詳細は追って本学ホームページで発表します。

②試験科目等について

(a) 試験科目

【2021年度入試（2020年実施）から】

学科	試験科目	試験時間
言語文化学科	筆答試験（専攻言語およびその言語が使用されている国や地域に関連する知識を問う問題）	90分
	口頭試問	—

入学後に主として専攻する言語（専攻言語）：

英語、ドイツ語、ポーランド語、チェコ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語（ロシア地域）、ロシア語（中央アジア地域）*、モンゴル語、中国語、朝鮮語、インドネシア語、マレーシア語、フィリピン語、タイ語、ラオス語、ベトナム語、カンボジア語、ビルマ語、ウルドゥー語、ヒンディー語、ベンガル語、アラビア語、ペルシア語、トルコ語

*ロシア語（中央アジア地域）を選択して入学すると、入学後に専攻言語ウズベク語が必修、ロシア語が選択必修となります。

(b) 外部試験の成績（スコア、合格通知など）の提出について

- ・外部試験の成績提出が必須となる言語（専攻言語）
英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、ロシア語

*スペイン語とロシア語については、本学での筆答試験は行わず、提出された外部試験の成績を筆答試験に代えて評価します。

- ・外部試験の成績を任意で提出できる言語（専攻言語）
上記以外の言語

提出可能な外部試験の種類については、追って本学ホームページで発表します。

(2) 国際社会学部について

①出願資格について

国際社会学部の第3年次編入学試験は、2020年秋に行います。

出願資格が「修業年限4年以上の大学において2年次以上を修了した者（見込みの者を含む）」に該当する志願者については、本学の第3年次に編入学する時点で62単位以上を修得済みであることを入学の要件として求めます。これに足りない場合には、入学手続き後であっても入学を取り消します。

詳細は追って本学ホームページで発表します。

②試験科目等について

試験科目の変更はありません。

(3) 国際日本学部について

①出願資格について

国際日本学部の第3年次編入学生は、海外の大学で国際日本学（Japan Studies）を学んだ海外大学修了者・在籍者等を対象とする入試として実施します。2021年度の入学は2021年10月1日、出願時期は2021年春を予定しています。

詳細は追って本学ホームページで発表します。

②試験科目等について

試験科目については、追って本学ホームページで発表します。